

なかさと

かよく しこく わやかに もに揮く

学校だより 第21号



一関市立中里小学校

令和2年 2月 5日

☆∞ 次年度に向けて、着々と ∞ ☆



立春を過ぎて…

除雪に励む、6年生有志

立春となり、「春らしくなってきます。」と、集会で話をしたとたん雪が降る、といった状況で、気候が落ち着きません。雪を見た子どもたちは、嬉しそうにはしていますが、雪にまみれて遊べるほどではなく、校庭が乾いたら外で遊べるか心配そうです。

どの学年でも、今年度の取組を振り返りながら来年度の活動に向けて夢を膨らませる時期となりました。高学年では、様々な活動が、6年生から在校生に引き継がれていきます。初めての役割に戸惑う子どもたちもあるかと思いますが、ご家庭とも連携を取りながら、良い形で次年度につなげていきたいと考えております。

昨年度は、この時期インフルエンザのための学年閉鎖がありましたが、今年度は、おかげさまで今のところ大発生を免れています。とはいえ、油断はできない状況です。元気に学習に励むことができるよう、3日に配布いたしました「ほけんだより」の“インフルエンザ予防大作戦”を促しながら、予防に努めてまいります。ご協力をよろしくお願いいたします。

2/3 (月)

新1年生体験入学



次年度、中里小学校に入学予定の30名の子どもたちが、やってきました。来年度の小学校での学習に胸を膨らませながら、1年生・2年生の教室で学習を体験したり、体育館で交通安全の学習をしたりしました。

教室では、思い思いの絵を画用紙に描きました。体育館では、交通安全指導員さんから、信号機を見て横断歩道の渡り方を教えていただきました。

皆で並んで教室を移動したり、指導員さんや先生方のお話を聞いて上手に活動したりする様子は、すっかり1年生。入学式が待ち遠しいです。



がんばりの紹介

- 一関市児童生徒学生顕彰 * * * * (6年) 【ジュニアキックボクシング東北選手権大会AクラスU12、34kg以下部 準優勝 他】
- 第41回青少年ライオンズ賞 功績賞 * * * * (3年) 【第18回気仙沼市空手道交流大会小中学生中級形の部 優勝 他】
- 功績賞 * * * * (6年) 【全日本剛柔流空手道選手権大会組手試合小学生6年の部 第3位 他】
- 学校給食レシピコンテスト 2019 地産地消の部 大賞 * * * * (5年)
- 第14回一関地方児童生徒新春書写作品展 特選 * * * * (3年)、* * * * * (6年)
- 第12回夢・未来子ども文化祭
 - 書道の部 特選 * * * * * (6年)
 - 奨励賞 * * * * * (5年)、* * * * * (5年)、* * * * * (6年)
 - 絵画の部 銀賞 * * * * * (5年)
 - 奨励賞 * * * * * (5年)、* * * * * (6年)、* * * * * (6年)
- 毎日新聞社・日本児童画振興会主催全国児童画コンクール 入選 * * * * * (2年)
- CGCグループ協賛全国児童画コンクール
 - 社長賞 * * * * * (1年)、* * * * * (4年)、* * * * * (6年)

1/23 (木) 薬物乱用防止教室… 6年…



学校薬剤師の下田はる美先生から薬物を乱用することの恐ろしさを教えていただきました。

違法薬物を使用して逮捕された芸能人のニュース等を見聞きしている子どもたちは、怖いというより興味津々でお話を聞き始めましたが、依存症になってしまった人の脳の状況等、画像を見ながら教えていただいているうちに、違法な薬物を一度でも使用することが、自分にとっても自分の周りの人にとっても大きな害をもたらすものだという事を知り、その恐ろしさを実感できたようでした。



お礼のお手紙より

先日は、薬物乱用防止教室を行ってくださりありがとうございました。

お話を聞いて、印象に残っていることが3つあります。一つ目は、薬物には3つのタイプがあるということです。植物系ハーブ・リキッド系とパウダー系があって、薬物と分かせないようないろいろな物と混ぜて販売しているのがおそろしいと思いました。二つ目は、薬物を乱用すると薬物依存になってしまうことです。一度だけでも使ってしまうと快感がくせになってしまい、何回も使ってしまうという悪循環に陥ってしまうのが怖いと思いました。三つ目は、薬物を乱用してしまうと、他の人にも迷惑・害を与えてしまうことです。暴行やケンカなど起こしてしまうので、とても危険だと思いました。

あらためて、薬物はとても危ないものだと思います。

<6年 * * * * * >

昨日は、薬物乱用防止について教えてくださりありがとうございました。資料等が分かりやすかったです。印象に残ったのは、「薬物乱用のこわさ」です。薬物を乱用すると、肝臓や肺等の臓器が出血してしまったり、神経が破壊されてしまったりして、健康に害が出てしまったり、脳の血の流れが悪くなって、幻覚や被害妄想を起こしたり、判断力の低下から運転中に事故を起こしてしまったり、周りの人に沢山の迷惑をかける怖いものだと分かりました。

薬物を乱用しないために、だれから誘われてもきっぱりと断り、だまされて買わないようにしなければいけないと思いました。

<6年 * * * * * >

1/28 (火) 古典(能楽)に親しむ会



佐々木多門先生

いつも鶏舞でお世話になっている三浦博様のお計らいにより、能楽師の佐々木多門(たもん)先生をお迎えして、能の特別授業を実施しました。佐々木多門先生は、能楽でシテ(主役)を演じる流派のうちの一つ、喜多流(きたりゅう)の能楽師で、中尊寺の薪能でも演じている方です。今回は、一関の喜櫻会の皆様とお出でいただきました。

多門先生には、能を演じる姿だけではなく、能面を着ける体験や謡「高砂」の謡い方を教えていただきました。ことばの時間に日本の古典に触れている子どもたちではありますが、このように実体験を通して古典を味わうことができるのは、とてもありがたいことです。今回の授業をきっかけに、能をはじめ日本の古典文化に興味をもって関わろうとする子どもが増えることを期待しているところです。

お礼のことば

今日は、なかなかできない体験をさせていただきありがとうございました。6年生の国語や社会で学習した能について、実際に触れることができ、とても勉強になりました。謡を初めてやってみて、謡うのが難しかったです。

今日は、本当にありがとうございました。

<6年 * * * * * >



佐々木多門先生・喜櫻会の皆様
ありがとうございました。